

環境と人に やさしい 百貨店づくり

— 環境活動編 —

毎日のお買いものが “エコ”になる

そごう・西武では

地球温暖化につながる環境負荷を低減するため、
レジ袋削減を始めとするさまざまな取り組みを実践しています。
いつものお買いものを、“地球にやさしいお買いもの”へ。
無理なく始められるエコを、そごう・西武がご提案します。

お客さまといっしょにエコ

お客さまのご協力によって実現する、環境への取り組みです。

環境にやさしい包装を推進中

スマートラッピング **1**

そごう・西武では、地球温暖化防止とゴミ削減のために「マイバッグ運動」や「簡易包装」などの“スマートラッピング”をお客様にお勧めしています。オリジナル・エコバッグは「ファッションナブル」をコンセプトに、これまで14型36色を発売（一部販売終了）。

ラッピングバッグがそのままエコバッグとしても使える「ラッピングエコバッグ」や、ランチバッグとしてもミニポーチとしても使える「2Wayランチバッグ」が人気です。



2Wayランチバッグ

環境に配慮した商品とライフスタイルの提案

環境配慮商品の販売 **2**

そごう・西武では、環境に配慮された商品を安心してお選びいただくために、第三者機関の審査のもと、独自の「環境配慮商品選定基準」に適合した商品を「環境配慮商品」としてご提案しています。



環境配慮商品にわかりやすい説明を表示

クールビズ&ウォームビズの推進 **3**

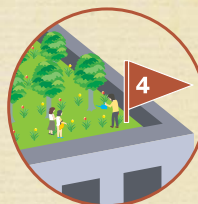
百貨店ならではのおしゃれなクールビズ&ウォームビズを推進しています。2009年5月には環境省主催のクールビズファッションショーに参加し、環境にやさしく、よりファッションナブルで快適なスタイルをご提案しました。



クールビズファッションショーに社員がモデルとして参加

ECO MAP

上り2階分、下り3階分までは階段を使用する従業員の取り組み



夜間・早朝時間帯に納品し、渋滞による大気汚染・騒音発生を抑制

プライスカード入れやポスターなどは再生資源を利用

店頭にお持ちいただいた化粧ピンをガラスピンの原料に再利用

店舗で発生したごみを分別・保管し、各種リサイクル機器で中間処理を行う

地域の方々が身近に学べる環境教育の場として、エコステーションや環境配慮商品をご案内

冷凍・冷蔵ケースのフロン漏洩防止と安全稼働を徹底

お客さまといっしょにエコ

- 1 スマートラッピングの取り組み
- 2 環境配慮商品の販売
- 3 クールビズ&ウォームビズの推進
- 4 店内エコ見学会
- 5 お客さま用分別ごみ箱

- 6 化粧ピンのリサイクル
- 7 容器トレイ・ペットボトル・牛乳パックの回収ボックス
- 8 法人外売場による環境ビジネス
(裏面の記事をご参照ください)

私たちが取り組むエコ

- 1 生ごみ処理機による食品ごみの肥料化
- 2 納品時の段ボール削減
- 3 LED照明を採用した売場
- 4 屋上緑化・壁面緑化
- 5 エコステーション
- 6 再生資源を利用した売場ツール
- 7 書類のデジタル化と裏紙の有効利用
- 8 コピー用紙の使用量チェック
- 9 階段の2up3down運動
- 10 営業時間外納品
- 11 フロン使用機器のチェック
- 12 トイレの擬音装置の設置と洗面所の節水
- 13 店舗周辺地域の清掃



私たちが取り組むエコ

快適で環境にやさしい売場をつくるため、
そごう・西武の従業員が日々の業務の中で
取り組んでいるエコアクションをご紹介します。

“ごみを減らす”システムづくり

循環型社会に向けた、 食品リサイクルへの取り組み

西武池袋本店と西武秋田店では、店内で発生した食品ごみを生ごみ処理機で肥料化し、近隣農家にご提供しています。さらに、その肥料を使って生産された農作物を、店頭で販売する資源循環システムを推進中です。



西武池袋本店で販売される
コンポスト・エコ野菜

店舗への納品方法を改善

衣料品を箱詰めせずハンガーにつるして輸送する「ハンガー納品」や、繰り返し使用できる「リターナブルコンテナ納品」により、段ボールやテープの大幅な削減に成功しました。



繰り返し納品に使用可能な
リターナブルコンテナ

環境にやさしい店舗づくり

LED照明を使用した売場が誕生

2008年11月、西武池袋本店に業界最大規模となる約70坪のLED照明を採用した売場が誕生。照明の約9割にLEDを使用し、従来の照明に比べ4割以上の省エネ効果が期待できます。また、同店では新型の空調設備や、外気を利用する冷房システムの導入など、省エネを目的とした大規模な改修を行っています。



「and dress・・・」売場の
照明の約9割はLED

店舗の屋上・壁面の緑化を推進

西武池袋本店の壁面緑化「垂直の森」や西武船橋店の屋上緑化など、そごう・西武では店舗の緑化活動にいち早く取り組んできました。2008年には、そごう川口店で屋上589㎡の緑化を実施。店舗の緑化によって、都市部のヒートアイランド現象の緩和や、店舗の空調抑制につながるほか、お客さまに憩いの場をご提供しています。



そごう川口店では埼玉県
と共同で屋上を緑化

お店や売場をエコの発信基地に

そごう・西武では、社会への環境保全の呼びかけとして、
1998年以來のお客さま参加型の植樹活動を継続・拡大するとともに、
お客さまに最新のエコスタイルを
ご提案するキャンペーンを積極的に実施しています。

バイクコンシャスライフ Bike Conscious Life

開催期間：2009年4月～5月

CO₂を出さず、健康にもメリットのあるエコな乗り物「自転車」。そんな自転車のあるライフスタイルをおしゃれに楽しむファッションやグッズを販売。トークショー、試乗会やビギナー向けセミナーなど、多彩なメニューでご提案するキャンペーンを一部店舗で行いました。



トークショーのゲストには長谷川理恵さん、谷川真理さんが登場

グリーンコンシャスライフ Green Conscious Life

開催期間：2009年9月～10月

自然とのつながりを大切にするライフスタイル提案を、そごう・西武の全店で展開。自然と遊ぶ週末のファッションやナチュラルなインテリア、ランニングを楽しむウェアや関連アイテム、日本やイタリアのスローフードなど、全館をあげて開催しました。



環境にやさしいハイブリッド車とのタイヤアップキャンペーンも実施

「未来の森」をつくる活動

簡易包装のご協力に対し植樹

そごう・西武では、内閣府認証NPO法人環境リレーションズ研究所が推進する森林循環プロジェクト「Present Tree」の活動に協力しています。ギフトセンターでお客さまに簡易包装のご協力を4,000件いただくごとに、1本の樹を植樹するプロジェクトを開始しました。



「子どもと育てる未来の森」クマちゃんのどんぐりを育てよう

西武池袋本店、西武渋谷店、そごう横浜店、そごう千葉店では、お客さまがお子さまと一緒に参加できる植樹活動を行っています。そごう・西武のマスコット「おかいものクマ」が店頭でお子さまにお渡しするどんぐりを、ご自宅で苗木に育てていただき、お送りいただいた苗を環境団体を通じて植樹しています。



2008年度 環境活動実績データ

1999年4月に西武店舗が
国際環境規格ISO14001認証を取得して以降
現在のそごう・西武に至るまで、
私たちの環境活動は年々着実に成果をあげています。
これからも従業員のみならず、地域やお取引先の方々
そしてお客さまとともにさらなる環境活動に取り組んでいきます。

CO₂排出量

291,467t

(前年より15,638tの削減)



東京ドーム
315個分の森林が
1年間に吸収
できる量を削減

※森林のCO₂吸収量=10.6t/haとして

電気使用量

523GWh

(前年より15GWh削減)



一般家庭
約4,300世帯
分を削減

※一般家庭1世帯の年間使用電力
=3.48MWhとして

水使用量

3,587km³

(前年より213km³削減)



50mプール
85杯分
を削減

※プール=
長さ50m×幅25m×深さ2mとして

容器包装使用量

1,845t

(前年より241t削減)
11.6%の大幅な削減に成功



廃棄物量/リサイクル率

33,847t/50.7%

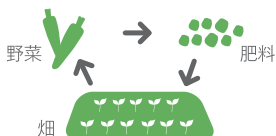
(前年より902t削減
リサイクル率0.6%アップ)



食品廃棄物の リサイクル率

20.4%

(前年より3.2%アップ)



法人外商部の環境ビジネスについて

そごう・西武には一般のお客さまに対する店頭での販売サービスのほか、企業・団体さまのニーズにお応えする「法人外商部」があります。そごう・西武が百貨店業務の中で培ってきた環境対策のノウハウを、広く企業・団体さまにご提供しています。

法人外商部の環境ビジネス

- 塩ビ代替商品の開発・販売
- リサイクル商品の開発・販売
- 省エネ・省資源商品の開発・販売
- ユニフォームのリサイクルシステムの構築 など

ユニフォームのエコロジー化

企業・団体さまへ環境負荷の少ないユニフォームのご提案を行っています。素材選びなど生産段階での環境配慮だけでなく、廃棄後の再利用方法まで、トータルな環境負荷を考慮したユニフォームをご提案しています。



再生ポリエステル（回収ペットボトルを繊維に再生）を使用した制服

エコロジー商品によるセールスプロモーション

エコバッグやマイ箸など「エコ」をテーマにした商品を、著名デザイナーやブランドとのコラボレーションにより、ファッション性、付加価値等を高めてご提案し、企業・団体さまのイメージの向上に寄与しています。



天然木を使用した若狭塗の携帯用箸など、価値の高いエコ商品をご提案

包材・資材からのエコロジー

製品に使用しているギフトパッケージなどの包材・資材を、環境にやさしく低コストの素材へ切り替えるなど、使用素材の見直しや軽量化などのご提案を行っています。



間伐材等を使用し、環境に配慮した包材のご提案

上記のほか、お客さまの直面するさまざまな環境課題に対し、トータルな解決策をご提案させていただきます。

お問い合わせ先 株式会社 そごう・西武 法人外商部 品質仕入管理担当
TEL 03(6272)7520 FAX 03(6272)7983
法人外商部HP <http://www.sogo-seibu.co.jp/gaisho/>

そごう・西武 環境方針

基本理念

私たちは、企業市民として社会的責任を自覚し、環境・社会・経済が一体となった事業活動を通じ、お客さまやお取引先、地域とともに「次世代に続く豊かなくらしづくり」に取り組みます。

行動指針

1. 私たち自身の環境保全活動に加え、当社の事業活動を通じて、お客さまやお取引先の活動にも良い環境影響を及ぼすように努めます。
2. ① 環境に配慮した品揃えやイベント、セミナーなどを通じたお客さまとのコミュニケーション強化
② 社会貢献活動などを通じた地域、社会とのコミュニケーション強化
③ 地球温暖化防止対策や廃棄物の削減、リサイクルの推進などによる環境負荷の低減と環境保全の推進
④ 環境教育の継続による法令順守とリスクマネジメントの徹底を活動の重点に、仕組みや手法の継続的な改善に取り組みます。
3. 従業員に対する継続的な教育と啓発活動を行い、一人ひとりが環境や社会問題に自発的に取り組むことにより、お客さまや地域社会に役立ち、信頼される企業を目指します。
4. 挑戦的な目標を設定し、一人ひとりが達成に向けた活動を実践しながら結果の検証と改善を繰り返し、システムの向上を心がけます。

2009年8月1日

株式会社 そごう・西武 代表取締役社長 山下國夫

ホームページでも環境活動・社会貢献活動についてお知らせしています
<http://www.sogo-seibu.co.jp/csr.html>

お問い合わせ先

株式会社 そごう・西武 CSR推進室 環境推進担当
〒102-0084 東京都千代田区二番町5-25 二番町センタービル
TEL 03(6272)7409 FAX 03(6272)7179



このリーフレットは、国連で管理されている開発途上国での環境負荷軽減事業によって削減された5tのCO₂排出権を購入することで、印刷によって排出されたCO₂を相殺しています。算定割当量識別番号 IN-000-000-040-328-238



環境に配慮したFSC認証紙と、環境汚染の原因にならない植物由来のインキを使用し、有害廃液を出さない「水なし印刷」で印刷しています。